



令和6年度

帰国生徒特別選抜
学生募集要項

新潟大学

◎新潟大学入学者選抜日程(帰国生徒特別選抜)

| | |
|-----------------------------|----------------------------|
| WEB登録期間 | 1月15日(月)9時～1月25日(木)17時 |
| 出願期間 | 1月22日(月)～1月25日(木)(必着)※郵送のみ |
| 受験票ダウンロード通知 受験案内ダウンロード通知 | 2月9日(金) |
| 学力検査等 | 2月25日(日)・26日(月) |
| 合格発表 | 3月8日(金) |
| 入学手続 | 3月14日(木)・15日(金) |
| 入学式 | 4月3日(水) |

新潟大学入学志願者への入学検定料免除について

新潟大学では、災害等の被災者の経済的負担を軽減し、進学機会の確保を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。

免除の対象となる災害及び被災地域など、免除に関する詳細については、新潟大学ホームページ「受験生特設サイト」→「入試情報」→「被災した学生への特別措置」→「新潟大学志願者への入学検定料免除について」をご覧ください。

受験生特設サイト <https://www.niigata-u.ac.jp/examinee/>



◇不測の事態等が発生した場合の諸連絡

不測の事態等により、本募集要項の内容に変更が生じた場合には、新潟大学ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意願います。

新潟大学ホームページアドレス <https://www.niigata-u.ac.jp/>
問合せ先 新潟大学学務部入試課 電話 (025)262-6079

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

【求める学生像】

新潟大学は、自律と創生を全学の理念とし、教育と研究及び社会貢献を通じて、世界の平和と発展に寄与することを全学の目的としています。

この理念の実現と目的の達成のために、学位授与の方針に掲げるとおり、教育の基本的目標を、新潟大学の総合力を活かした学位プログラムを通じて、高い見識と良識をもって社会や時代の課題に的確に対応して、課題解決のために活躍できる人材を育成することに置いています。

以上の教育の基本的目標を実現するために、次に掲げるような資質豊かな学生を広く求めます。

- 修学に適う、確固たる学力を身に付け、新しい課題に意欲的に取り組もうとする人
- 人間性を大事にし、広い視野からものごとを考えようとする人
- 地域社会や世界の様々な場面で役に立ちたいと思っている人

上記の求める学生像に加え、学士課程においては、高等学校教育までの全般にわたる基礎学力を有し、当該学部
の教育目標・教育内容を理解し、そこで必要とされる基礎的能力と勉学への強い意欲を有する人を求め選抜します。

【入学者選抜の基本方針】

各学部、プログラム等で定める基本方針に従った選抜を行います。

なお、障がい者等の受け入れ方針については、障がいのある入学志願者に対し、障害者基本法や障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律の趣旨に十分留意するものとします。

【入学までに身に付けてほしいこと】

広く社会に目を向け、興味を持ったことや問題と感じたことなどについて、まとまった知識や情報を集めて自分の考えを形成し、論理的な文章にまとめる力を高めるとともに、他者とのコミュニケーションを大切に、自分とは異なるものの見方・考え方に触れ、広い視野を持てるようにしてください。

※新潟大学の三つのポリシー

<https://www.niigata-u.ac.jp/university/about/policies/f-policies/>

【各学部のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)等】

各学部のアドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)等は、本学ホームページの「受験生特設サイト」→「入試情報」→「アドミッション・ポリシー」を参照してください。

※各学部のアドミッション・ポリシー

<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/policy/>

【各学部の「採点・評価基準」、「合否判定基準(判定基準、同点者の取扱い)」について】

各学部の「採点・評価基準」、「合否判定基準(判定基準、同点者の取扱い)」は本学ホームページの「受験生特設サイト」→「入試情報」→「採点・評価・合否判定基準」を参照してください。

※各学部の採点・評価・合否判定基準

<https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/faculty/criteria/>

目 次

| | | |
|----|-------------------------|----|
| 1 | 実施学部及び募集人員 | 1 |
| 2 | 出願資格 | 2 |
| 3 | 入学者の選抜方法 | 3 |
| 4 | 学力検査等期日及び時間割等 | 8 |
| 5 | 出願手続 | 11 |
| 6 | 試験場 | 20 |
| 7 | 受験上の留意事項 | 21 |
| 8 | 合格者の発表 | 22 |
| 9 | 入学手続等 | 22 |
| 10 | 学生寮への入寮について | 23 |
| 11 | 障がい等を有する入学志願者の事前相談 | 24 |
| 12 | 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い | 24 |
| 13 | 入試情報の公表及び開示 | 25 |
| | 出願資格の確認について | 26 |
| | 出願資格確認書 | 27 |
| | 学校教員養成課程（保健体育）スポーツ歴記入票 | 28 |
| | 理学部 野外科学志向選抜 面接のための参考資料 | 29 |

1 実施学部及び募集人員

| 学 部 | 学科・課程 | 募集人員 | 学 部 | 学科・課程 | 募集人員 |
|-------|----------|-------|-----|-------|-------|
| 人文学部 | 人文学科 | 若 干 人 | 理学部 | 理学科 | 若 干 人 |
| 教育学部 | 学校教員養成課程 | 若 干 人 | 医学部 | 保健学科 | 若 干 人 |
| 法学部 | 法学科 | 若 干 人 | 歯学部 | 歯学科 | 若 干 人 |
| 経済科学部 | 総合経済学科 | 若 干 人 | 工学部 | 工学科 | 若 干 人 |
| | | | 農学部 | 農学科 | 若 干 人 |

(備考)

- 1 入学後の履修については、特別の措置は行いません。
- 2 教育学部は、専修ごとに募集します。コース・専修は、次のとおりです。

| 課 程 | コ ー ス | 専 修 | 募集人員 |
|----------|---------|----------|-------|
| 学校教員養成課程 | 学校教育コース | 学校教育学専修 | 若 干 人 |
| | | 教育心理学専修 | |
| | | 特別支援教育専修 | |
| | 教科教育コース | 国語教育専修 | |
| | | 社会科教育専修 | |
| | | 英語教育専修 | |
| | | 数学教育専修 | |
| | | 理科教育専修 | |
| | | 家庭科教育専修 | |
| | | 技術科教育専修 | |
| | | 音楽教育専修 | |
| | | 美術教育専修 | |
| | | 保健体育専修 | |

- 3 理学部理学科は、7つの主専攻プログラム（数学、物理学、化学、生物学、地質科学、自然環境科学、フィールド科学人材育成）からなります。主専攻プログラムにかかわらず、試験科目とその評価の重点の異なる3つの選抜方法（理数重点選抜、理科重点選抜、野外科学志向選抜）により募集します。選抜方法ごとの試験科目は4ページを参照してください。

なお、野外科学志向選抜においてはフィールドワークや野外を対象とする自然科学分野に対する意欲と適性を面接によってはかります。

- 4 医学部保健学科は、以下の専攻ごとに募集します。

| 学 科 | 専 攻 | 募集人員 |
|------|-----------|-------|
| 保健学科 | 看護学専攻 | 若 干 人 |
| | 放射線技術科学専攻 | |
| | 検査技術科学専攻 | |

- 5 工学部工学科は、以下の9つの主専攻プログラムからなり、主専攻プログラムごとに募集します。

| 学 科 | 主専攻プログラム | 募集人員 |
|-----|-------------------|-------|
| 工学科 | 機械システム工学プログラム | 若 干 人 |
| | 社会基盤工学プログラム | |
| | 電子情報通信プログラム | |
| | 知能情報システムプログラム | |
| | 化学システム工学プログラム | |
| | 材 料 科 学 プ ロ グ ラ ム | |
| | 建 築 学 プ ロ グ ラ ム | |
| | 人間支援感性科学プログラム | |
| | 協創経営プログラム | |

- 6 農学部農学科は、5つの主専攻プログラム（応用生命科学、食品科学、生物資源科学、流域環境学、フィールド科学人材育成）からなります。帰国生徒特別選抜では、主専攻プログラムにかかわらず、一括して募集します。主専攻プログラムは2年次進級時に決定します。

2 出願資格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者等の海外勤務等の事情により外国の学校に在学し次のいずれかに該当するものとします。この場合、転勤等により、保護者等が先に帰国した場合も認めます。ただし、法学部は、保護者等の海外勤務等の事情を問いません。

- (1) 外国において、学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を令和4年（2022年）4月1日から令和6年（2024年）3月31日までに卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者及びこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
ただし、卒業（修了）時において最終学年を含め、継続して2年以上外国の学校教育（文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を除く。）を受けていること
- (2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を令和4年（2022年）又は令和5年（2023年）に授与された者
- (3) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和4年（2022年）又は令和5年（2023年）に授与された者
- (4) 外国において、フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和4年（2022年）又は令和5年（2023年）に授与された者
- (5) 外国において、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（GCEAレベル資格）を令和4年（2022年）又は令和5年（2023年）に取得した者
- (6) 外国において、国際的な評価団体（WASC, ACSI, CIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を令和4年（2022年）4月1日から令和6年（2024年）3月31日までに修了した者又は修了見込みの者

(注) 志願者は、出願前に出願資格を確認する必要があります。出願資格の確認については、26ページを参照してください。

3 入学者の選抜方法

入学者の選抜方法は、大学入学共通テストを免除し、学力検査、実技検査、小論文、面接及び出願書類により行います。

入学者選抜の判定は、当該試験等の結果を総合して行います。

(1) 学力検査等の実施教科・科目名等

| 区 分 | | 学 力 検 査 等 | | |
|------|---|-----------------|--|---|
| | | 教科等 | 科 目 名 等 | |
| 人文学部 | 人文学科 | 小論文 | 「小論文」(日本語による) 必須 | |
| | | 面接 | 「面接」(日本語による) 必須 | |
| 教育学部 | 学校教育コース | 学校教育学 | 「国語総合・現代文B・古典B」 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」 「英語(コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ)」 | |
| | | 教育心理学 特別支援教育 | | 「面接」(日本語による) 必須 |
| | 学校 教育 教 科 教 育 員 養 成 課 程 | 国語教育 社会科教育 | 国語 外国語 面接 | 「国語総合・現代文B・古典B」 必須 「英語(コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ)」 必須 「面接」(日本語による) 必須 |
| | | 英語教育 | 国語 外国語 面接 | 「国語総合・現代文B・古典B」 必須 「英語(コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ(リスニングテストを含む)・英語表現Ⅰ・Ⅱ)」 必須 「面接」(日本語による) 必須 |
| | | 数学教育 | 数 学 理 科 外国語 面接 | 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」 必須 「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」, 「地学基礎・地学」 から 1 科目選択 「英語(コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ)」 「面接」(日本語による) 必須 |
| | | 理科教育 | 理 科 数 学 外国語 面接 | 「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」, 「地学基礎・地学」 から 1 科目選択 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」 「英語(コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ)」 「面接」(日本語による) 必須 |
| | | 家庭科教育 | 数 学 国 語 外国語 面接 | 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」 必須 「国語総合・現代文B・古典B」 「英語(コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ)」 「面接」(日本語による) 必須 |
| | | | から 2 教科選択 | |
| | | | から 1 教科選択 | |
| | | | から 1 教科選択 | |
| | | | から 1 教科選択 | |

| 区 分 | | | 学 力 検 査 等 | | |
|-------|----------|----------|--------------------------|---|--|
| | | | 教科等 | 科 目 名 等 | |
| 教育学部 | 学校教員養成課程 | 教科教育コース | 技術科教育 | 数 学 理 科 面 接 | 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」必須 「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」 から1科目選択 「面接」(日本語による) 必須 |
| | | | 音楽教育 | 実 技 面 接 | 「音楽実技」必須 「面接」(日本語による) 必須 |
| | | | 美術教育 | 実 技 面 接 | 「美術実技」必須 「面接」(日本語による) 必須 |
| | | | 保健体育 | 実 技 面 接 | 「体育実技」必須 「面接」(日本語による) 必須 |
| 法学部 | 法 学 科 | | 小論文 面 接 | 「小論文」(日本語による) 必須 「面接」(日本語による) 必須 | |
| 経済科学部 | 総合経済学科 | | 小論文 面 接 | 「小論文」(日本語による) 必須 「面接」(日本語による) 必須 | |
| 理学部 | 理 学 科 | 理数重点選抜 | 数 学 理 科 外国語 面 接 | 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」必須 「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」, 「地学基礎・地学」 から1科目選択 「英語(コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ)」必須 「面接」(日本語による) 必須 | |
| | | 理科重点選抜 | 理 科 外国語 面 接 | 「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」, 「生物基礎・生物」, 「地学基礎・地学」 から2科目選択 「英語(コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ)」必須 「面接」(日本語による) 必須 | |
| | | 野外科学志向選抜 | 数 学 理 科 面 接 | 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」 } から 「物理基礎・物理」, 「化学基礎・化学」 } 2科目選択 「生物基礎・生物」, 「地学基礎・地学」 } ①「面接」(日本語による) 必須 ②「面接」(日本語による・自然科学分野への意欲と適性を をはかる) 必須 | |

| 区 分 | | 学 力 検 査 等 | |
|-----|--------------------|-------------------------|--|
| | | 教科等 | 科 目 名 等 |
| 医学部 | 保健学科 | 小論文 面接 | 「小論文」（日本語による）必須 「面接」（日本語による）必須 |
| 歯学部 | 歯学科 | 数 学 理 科 | 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」必須 「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」， 「生物基礎・生物」 から 2 科目選択 |
| | | 外国語 面接 | 「英語（コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ）」， 「ドイツ語」，「フランス語」 から 1 科目選択 「面接」（日本語による）必須 |
| 工学部 | 工学科 全ての主専攻プログラム | 数 学 理 科 外国語 面接 | 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」必須 「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」， 「生物基礎・生物」，「地学基礎・地学」 から 1 科目選択 「英語（コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ）」必須 「面接」（日本語による）必須 |
| 農学部 | 農学科 | 数 学 理 科 外国語 面接 | 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」 「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」， 「生物基礎・生物」，「地学基礎・地学」 } から 2 科目選択 「英語（コミュニケーション英語Ⅰ～Ⅲ・英語表現Ⅰ・Ⅱ）」必須 「面接」（日本語による）必須 |

留意事項

- 必須は、必ず受験しなければならないことを示し、選択は、教科・科目を選択して受験することを示します。
- 学力検査で課す教科・科目の出題項目、範囲について
 - 「数学」の出題項目は、次のとおりです。
 - ・「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ」，「数学Ⅲ」及び「数学A」の出題項目は、全項目とします。
 - ・「数学B」の出題項目は、「数列」及び「ベクトル」とします。
 - 「理科」の出題範囲は、次のとおりです。
 - ・「物理基礎・物理」の出題範囲は、「物理基礎」及び「物理」の全範囲とします。
 - ・「化学基礎・化学」の出題範囲は、「化学基礎」及び「化学」の全範囲とします。
 - ・「生物基礎・生物」の出題範囲は、「生物基礎」及び「生物」の全範囲とします。
 - ・「地学基礎・地学」の出題範囲は、「地学基礎」及び「地学」の全範囲とします。
- 教育学部，理学部，歯学部，工学部及び農学部では，一般選抜（前期日程）と同一の試験問題を課しますが，一般選抜とは別の基準により判定します。

(2) 実技検査（教育学部のみ）

① 申込票（インターネット出願サイトからダウンロードしてください。）

- ア 学校教員養成課程教科教育コース（音楽教育）を志望する者は、「実技検査（音楽）選択受験申込票」を出願時に提出してください。
- イ 学校教員養成課程教科教育コース（美術教育）を志望する者は、「実技検査（美術）選択受験申込票」を出願時に提出してください。
- ウ 学校教員養成課程教科教育コース（保健体育）を志望する者は、「実技検査（体育）受験種目申込票」を出願時に提出してください。

② 課題・範囲

学校教員養成課程 教科教育コース（音楽教育，美術教育，保健体育）

| 区分 | 実 技 検 査 課 題 ・ 範 囲 | | | | | | | | | | | | |
|--|--|---|---|--------|--|------------|--|---------|--|--------|--|------------|--|
| 音 楽 教 育 | <p>次のA～Cから1つを選択してください。</p> <p>A ピアノを主とするもの……課題一覧表の(a)，(e)及び(f)を課します。</p> <p>B 声楽を主とするもの……課題一覧表の(b)，(d)及び(f)を課します。</p> <p>C 任意の楽器を主とするもの……課題一覧表の(c)，(d)及び(e)を課します。</p> <p>課題一覧表</p> | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <td>(a) ピアノ</td> <td> <p>次の作曲家のピアノ作品の中から志願者の任意選択による1曲を，反復を省略して暗譜演奏させます（ソナタの場合は，緩徐楽章を除く1つの楽章を選んでください）。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する曲の作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記してください。楽譜の提出は不要です。</p> <p>・ J. S. Bach ・ J. Haydn ・ W. A. Mozart ・ L. v. Beethoven</p> <p>・ F. Schubert ・ F. Mendelssohn ・ F. Chopin ・ R. Schumann</p> <p>・ F. Liszt ・ J. Brahms ・ C. Debussy ・ M. Ravel</p> </td> </tr> <tr> <td>(b) 声楽</td> <td> <p>次の①～⑤の中から志願者の任意選択による3曲を暗譜歌唱させます。</p> <p>①～④については，伴奏楽譜を1部提出するとともに，当日は提出した楽譜の調により原詩で歌唱してください。声域に合わせて移調しても構いません。</p> <p>⑤については，歌詞を1部提出してください。伴奏楽器はつけません。</p> <p>①Caro laccio—F. Gasparini</p> <p>②Lasciar d' amarti—F. Gasparini</p> <p>③Caro mio ben—G. Giordani</p> <p>④浜辺の歌—成田為三（2番まで）</p> <p>⑤佐渡おけさ—日本民謡</p> </td> </tr> <tr> <td>(c) 任意の楽器※</td> <td> <p>志願者の任意選択による5分程度の自由曲（複数可）を，反復を省略して暗譜演奏させます。伴奏はつけません。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する楽器，作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記し，楽譜を1部提出してください。</p> </td> </tr> <tr> <td>(d) ピアノ</td> <td> <p>次の範囲から志願者の任意選択による1曲を，反復を省略して暗譜演奏させます。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する曲の作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記してください。楽譜の提出は不要です。</p> <p>・ バイエルピアノ教則本Op. 101より 第74番～第106番（原書番号）</p> <p>・ ソナチネアルバム1，2（全音楽譜出版社又は音楽之友社）より ソナチネ又はソナタの1つの楽章</p> </td> </tr> <tr> <td>(e) 声楽</td> <td> <p>Concone50番練習曲（版は特に指定しません。）No. 10，12，14の中から1曲を当日指定し，暗譜歌唱させます。No. 10，12，14の伴奏楽譜を各1部提出してください。声域に合わせて移調しても構いません。唱法は，階名唱や母音唱など自由とします。当日は提出した楽譜の調で歌唱してください。</p> </td> </tr> <tr> <td>(f) 任意の楽器※</td> <td> <p>志願者の任意選択による3分程度の自由曲（複数可）を暗譜演奏させます。伴奏はつけません。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する楽器，作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記し，楽譜を1部提出してください。</p> </td> </tr> </table> | (a) ピアノ | <p>次の作曲家のピアノ作品の中から志願者の任意選択による1曲を，反復を省略して暗譜演奏させます（ソナタの場合は，緩徐楽章を除く1つの楽章を選んでください）。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する曲の作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記してください。楽譜の提出は不要です。</p> <p>・ J. S. Bach ・ J. Haydn ・ W. A. Mozart ・ L. v. Beethoven</p> <p>・ F. Schubert ・ F. Mendelssohn ・ F. Chopin ・ R. Schumann</p> <p>・ F. Liszt ・ J. Brahms ・ C. Debussy ・ M. Ravel</p> | (b) 声楽 | <p>次の①～⑤の中から志願者の任意選択による3曲を暗譜歌唱させます。</p> <p>①～④については，伴奏楽譜を1部提出するとともに，当日は提出した楽譜の調により原詩で歌唱してください。声域に合わせて移調しても構いません。</p> <p>⑤については，歌詞を1部提出してください。伴奏楽器はつけません。</p> <p>①Caro laccio—F. Gasparini</p> <p>②Lasciar d' amarti—F. Gasparini</p> <p>③Caro mio ben—G. Giordani</p> <p>④浜辺の歌—成田為三（2番まで）</p> <p>⑤佐渡おけさ—日本民謡</p> | (c) 任意の楽器※ | <p>志願者の任意選択による5分程度の自由曲（複数可）を，反復を省略して暗譜演奏させます。伴奏はつけません。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する楽器，作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記し，楽譜を1部提出してください。</p> | (d) ピアノ | <p>次の範囲から志願者の任意選択による1曲を，反復を省略して暗譜演奏させます。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する曲の作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記してください。楽譜の提出は不要です。</p> <p>・ バイエルピアノ教則本Op. 101より 第74番～第106番（原書番号）</p> <p>・ ソナチネアルバム1，2（全音楽譜出版社又は音楽之友社）より ソナチネ又はソナタの1つの楽章</p> | (e) 声楽 | <p>Concone50番練習曲（版は特に指定しません。）No. 10，12，14の中から1曲を当日指定し，暗譜歌唱させます。No. 10，12，14の伴奏楽譜を各1部提出してください。声域に合わせて移調しても構いません。唱法は，階名唱や母音唱など自由とします。当日は提出した楽譜の調で歌唱してください。</p> | (f) 任意の楽器※ | <p>志願者の任意選択による3分程度の自由曲（複数可）を暗譜演奏させます。伴奏はつけません。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する楽器，作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記し，楽譜を1部提出してください。</p> |
| | (a) ピアノ | <p>次の作曲家のピアノ作品の中から志願者の任意選択による1曲を，反復を省略して暗譜演奏させます（ソナタの場合は，緩徐楽章を除く1つの楽章を選んでください）。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する曲の作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記してください。楽譜の提出は不要です。</p> <p>・ J. S. Bach ・ J. Haydn ・ W. A. Mozart ・ L. v. Beethoven</p> <p>・ F. Schubert ・ F. Mendelssohn ・ F. Chopin ・ R. Schumann</p> <p>・ F. Liszt ・ J. Brahms ・ C. Debussy ・ M. Ravel</p> | | | | | | | | | | | |
| | (b) 声楽 | <p>次の①～⑤の中から志願者の任意選択による3曲を暗譜歌唱させます。</p> <p>①～④については，伴奏楽譜を1部提出するとともに，当日は提出した楽譜の調により原詩で歌唱してください。声域に合わせて移調しても構いません。</p> <p>⑤については，歌詞を1部提出してください。伴奏楽器はつけません。</p> <p>①Caro laccio—F. Gasparini</p> <p>②Lasciar d' amarti—F. Gasparini</p> <p>③Caro mio ben—G. Giordani</p> <p>④浜辺の歌—成田為三（2番まで）</p> <p>⑤佐渡おけさ—日本民謡</p> | | | | | | | | | | | |
| | (c) 任意の楽器※ | <p>志願者の任意選択による5分程度の自由曲（複数可）を，反復を省略して暗譜演奏させます。伴奏はつけません。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する楽器，作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記し，楽譜を1部提出してください。</p> | | | | | | | | | | | |
| | (d) ピアノ | <p>次の範囲から志願者の任意選択による1曲を，反復を省略して暗譜演奏させます。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する曲の作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記してください。楽譜の提出は不要です。</p> <p>・ バイエルピアノ教則本Op. 101より 第74番～第106番（原書番号）</p> <p>・ ソナチネアルバム1，2（全音楽譜出版社又は音楽之友社）より ソナチネ又はソナタの1つの楽章</p> | | | | | | | | | | | |
| | (e) 声楽 | <p>Concone50番練習曲（版は特に指定しません。）No. 10，12，14の中から1曲を当日指定し，暗譜歌唱させます。No. 10，12，14の伴奏楽譜を各1部提出してください。声域に合わせて移調しても構いません。唱法は，階名唱や母音唱など自由とします。当日は提出した楽譜の調で歌唱してください。</p> | | | | | | | | | | | |
| (f) 任意の楽器※ | <p>志願者の任意選択による3分程度の自由曲（複数可）を暗譜演奏させます。伴奏はつけません。実技検査（音楽）選択受験申込票に，選択する楽器，作曲者名，作品名，作品番号，楽章等を明記し，楽譜を1部提出してください。</p> | | | | | | | | | | | | |
| <p>※ 任意の楽器：リコーダー，フルート，オーボエ，クラリネット，サクソフォーン，ファゴット，ホルン，トランペット，トロンボーン，ユーフォニアム，チューバ，ヴァイオリン，ヴィオラ，チェロ，コントラバス，マリンバ，小太鼓，三味線，箏，尺八</p> <p>楽器は当日持参してください。ただし，マリンバ（音域C～C，4オクターヴ）は大学で用意しますが，マレットは当日持参してください。</p> <p>（注）時間の関係で，演奏を途中でやめてもらうことがあります。なお，選択した楽曲は，変更できません。また，提出した楽譜は返却しません。</p> | | | | | | | | | | | | | |
| 美術 教育 | <p>次のI・IIのうち，いずれかを選択してください。</p> <p>I 静物着彩（180分） 各自用意するもの 水溶性絵の具，筆，パレット，筆洗，鉛筆，消しゴム</p> <p>II 美術に関する小論文（120分）</p> | | | | | | | | | | | | |

| 区分 | 実 技 検 査 課 題 ・ 範 囲 | | |
|------------------|---|-----------------|----------------------|
| 保 健 体 育 | 下表のⅠ及びⅡ群からそれぞれ1種目、計2種目を選択してください。 | | |
| | 群 | 種 目 | 内 容 |
| | Ⅰ | 陸 上 競 技 | ハードルと立ち5段跳 |
| | | 水 泳 | 200M個人メドレー |
| | | 器 械 運 動 | マット運動と跳び箱運動 |
| | | ダ ン ス | 自由課題による創作（3分以内）と基礎技能 |
| | | 体 つ くり 運 動 | 自由課題による一連の運動と基礎技能 |
| | | 卓 球 | 基礎技能 |
| | | バ ド ミ ン ト ン | 基礎技能 |
| | Ⅱ | バ レ ー ボ ー ル | 基礎技能 |
| | | バ ス ケ ッ ト ボ ー ル | 基礎技能 |
| | | サ ッ カ ー | 基礎技能 |
| | | 野 球（硬式または軟式） | 基礎技能 |
| | (注) *水泳を選択する者は、用具を持参してください。 *ダンスを選択する者のうち、「自由課題による創作」で音楽を使う場合は、CDを持参してください。 *体づくり運動を選択する者のうち、手具や音楽を使う場合には、手具・CDを持参してください。 *卓球及びバドミントンを選択する者は、ラケットを持参してください。 *野球を選択する者は、グローブを持参してください。 *検査は、すべて屋内で実施しますので、体育館シューズを持参してください。 | | |

4 学力検査等期日及び時間割等

| 区 分 | | 月日(曜日) | 教 科 等 | 時 間 割 | 備 考 | |
|------|-----------------|---------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 人文学部 | 人文学科 | 2月25日(日) | 小論文(必須) | 10:00~11:30 (90分) | | |
| | | | 面接(必須) | 13:30~ | | |
| 教育学部 | 学校 教育 コース | 2月25日(日) | 数 学(選択) | 10:00~11:30 (90分) | | |
| | | 2月26日(月) | 外国語(選択) | 10:00~11:30 (90分) | | |
| | | | 国 語(選択) | 13:30~15:00 (90分) | | |
| | 面接(必須) | | 16:00~19:00(終了予定) | | | |
| | 校 教 | 国語教育 社会科教育 | 2月26日(月) | 外国語(必須) | 10:00~11:30 (90分) | |
| | | | | 国 語(必須) | 13:30~15:00 (90分) | |
| | | | | 面接(必須) | 16:00~19:00(終了予定) | |
| | 教 科 | 英語教育 | 2月26日(月) | 外国語(必須) | 10:00~11:40(100分) | |
| | | | | 国 語(必須) | 13:30~15:00 (90分) | |
| | | | | 面接(必須) | 16:00~19:00(終了予定) | |
| | 員 教 | 数学教育 | 2月25日(日) | 数 学(必須) | 10:00~11:30 (90分) | |
| | | | 2月26日(月) | 理 科(選択) | 13:30~15:00 (90分) | |
| | | | | 外国語(選択) | 10:00~11:30 (90分) | |
| | 養 育 | 理科教育 | 2月25日(日) | 数 学(選択) | 10:00~11:30 (90分) | |
| | | | 2月26日(月) | 理 科(必須) | 13:30~15:00 (90分) | |
| | | | | 外国語(選択) | 10:00~11:30 (90分) | |
| | 成 課 | 家庭科教育 | 2月25日(日) | 数 学(必須) | 10:00~11:30 (90分) | |
| | | | 2月26日(月) | 外国語(選択) | 10:00~11:30 (90分) | |
| | | | | 国 語(選択) | 13:30~15:00 (90分) | |
| | 部 程 | 技術科教育 | | 2月25日(日) | 数 学(必須) | 10:00~11:30 (90分) |
| | | | 2月26日(月) | 理 科(必須) | 13:30~15:00 (90分) | |
| | | | | 面接(必須) | 9:00~15:00(終了予定) | |
| | ス | 音楽教育 | 2月25日(日) | 実技検査(必須) | 9:00~15:00(終了予定) | |
| | | | 2月26日(月) | 面接(必須) | 9:00~15:00(終了予定) | |

| 区 分 | | | 月日(曜日) | 教 科 等 | 時 間 割 | 備 考 | |
|------------------|--------------------------------------|---------------------------------|-----------|-------------------|-------------------|-------------------|--------------------|
| 教 育 学 部 | 学 校 教 員 養 成 課 程 | 教 科 教 育 コ ー ス | 美 術 教 育 | 2月26日(月) | 実技検査(必須) | 9:00~12:00(180分) | 「静物着彩」 選択者 |
| | | | | | | 10:00~12:00(120分) | 「美術に関する 小論文」選択者 |
| | | | | | 面 接(必須) | 13:30~19:00(終了予定) | |
| | | | 保 健 体 育 | 2月25日(日) | 実技検査(必須) | 9:00~18:00(終了予定) | |
| | | | 2月26日(月) | 面 接(必須) | 9:00~15:00(終了予定) | | |
| 法 学 部 | 法 学 科 | | 2月26日(月) | 小 論 文(必須) | 10:00~12:00(120分) | | |
| | | | | 面 接(必須) | 13:30~ | | |
| 経 済 学 部 | 総 合 経 済 学 科 | | 2月25日(日) | 小 論 文(必須) | 10:00~11:30(90分) | | |
| | | | | 面 接(必須) | 13:30~ | | |
| 理 学 部 | 理 学 | 理 数 重 点 選 抜 | 2月25日(日) | 数 学(必須) | 10:00~12:00(120分) | | |
| | | | | 理 科(必須) | 13:30~15:00(90分) | | |
| | | | | 面 接(必須) | 15:30~ | | |
| | | | | 2月26日(月) | 外 国 語(必須) | 10:00~11:30(90分) | |
| | | 理 科 重 点 選 抜 | 2月25日(日) | 理 科(必須) | 13:30~16:30(180分) | 2科目必須 | |
| | 面 接(必須) | | | 17:00~ | | | |
| | | | 2月26日(月) | 外 国 語(必須) | 10:00~11:30(90分) | | |
| | | 野 外 科 学 志 向 選 抜 ※ | 2月25日(日) | 数 学(選択) | 10:00~11:30(90分) | | |
| 理 科 (必須, 選択) | 13:30~15:00(90分) | | | 1科目受験者 | | | |
| | 13:30~16:30(180分) | | | 2科目受験者 | | | |
| | | | ①面 接(必須) | 15:30~ | 理科1科目受験者 | | |
| | | | | 17:00~ | 理科2科目受験者 | | |
| | | 2月26日(月) | ②面 接(必須) | 9:00~18:00(終了予定) | | | |
| 医 学 部 | 保 健 学 科 | | 2月25日(日) | 小 論 文(必須) | 10:00~11:30(90分) | | |
| | | | | 面 接(必須) | 13:00~ | | |
| 歯 学 部 | 歯 学 科 | 2月25日(日) | 数 学(必須) | 10:00~11:30(90分) | | | |
| | | | 理 科(必須) | 13:30~16:30(180分) | 2科目必須 | | |
| | | 2月26日(月) | 外 国 語(必須) | 10:00~11:30(90分) | | | |
| | | | 面 接(必須) | 13:30~ | | | |

※理学部志願者で野外科学志向選抜を選択した者は①及び②の面接を受験する必要があります。

| 区 分 | | | 月日(曜日) | 教 科 等 | 時 間 割 | 備 考 |
|-------------|-------------|------------------|----------|-----------------|-------------------|--------|
| 工 学 部 | 工 学 科 | 全ての主専攻プログラム | 2月25日(日) | 数 学(必須) | 10:00~12:00(120分) | |
| | | | | 理 科(必須) | 13:30~15:00(90分) | |
| | | | | 面 接(必須) | 15:30~ | |
| | | | 2月26日(月) | 外 国 語(必須) | 10:00~11:30(90分) | |
| 農 学 部 | 農 学 科 | | 2月25日(日) | 数 学(選択) | 10:00~11:30(90分) | |
| | | | | 理 科 (必須, 選択) | 13:30~15:00(90分) | 1科目受験者 |
| | | | | | 13:30~16:30(180分) | 2科目受験者 |
| | | | 面 接(必須) | 17:00~ | | |
| 2月26日(月) | 外 国 語(必須) | 10:00~11:30(90分) | | | | |

5 出願手続

(1) 出願資格の確認

志願者は、出願前に出願資格を確認する必要がありますので、次の書類等を令和6年1月9日(火)までに提出してください(既に提出済みの者は除きます)。

① 出願資格の確認に必要な書類等

- ・「出願資格確認書」… 本要項27ページの様式です。
- ・「卒業(修了)証明書(写)又は同見込証明書」
… 最終出身学校(日本の高等学校に対応する学校)の証明書を提出してください。必ず日本語訳を添付してください。
- ・「返信用封筒」… 長形3号封筒(120mm×235mm)に志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、84円(速達は344円)分の切手を貼ってください。
なお、配達先が外国の場合は、航空便書状25g相当の国際返信切手券(International Reply Coupon)を同封してください。

② 提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学学務部入試課 電話(025)262-6079

(2) 出願方法

入学志願者は、本学のインターネット出願サイト(<https://e-apply.jp/ds/niigata-u/>)から出願登録及び入学検定料支払いを行ってください。

その後、

- ・入学志願票
 - ・出願書類提出用封筒宛名
 - ・実技検査(音楽)選択受験申込票(教育学部の志願者で実技検査(音楽)を受験するもののみ)
 - ・実技検査(美術)選択受験申込票(教育学部の志願者で実技検査(美術)を受験するもののみ)
 - ・実技検査(体育)受験種目申込票(教育学部の志願者で実技検査(体育)を受験するもののみ)
- をダウンロードし、A4用紙でカラー印刷してください。

出願書類提出用封筒は、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)に、カラー印刷した「出願書類提出用封筒宛名」を貼り付けて作成してください。

出願書類提出用封筒に、出願書類を一括して入れ、出願期間内に必着となるように書留速達により郵送してください。

(3) 出願期間

令和6年1月22日(月)から1月25日(木)(必着)

(注1) 出願期間後に到着したものは受理しません。

(注2) 郵便受付のみ。出願書類の直接持参は受け付けておりません。

(4) インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP
1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※19ページ（7）出願書類等 参照

STEP
2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/niigata-u/>
または、
大学ホームページ ▶ <https://www.niigata-u.ac.jp/>
からアクセス

STEP
3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。

④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた「初期パスワード」にて「ログイン」をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。

- 12 -

⑨登録完了となります。
マイページへ を
 クリックしてください。





⑩上記ページが表示されたら
 マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続に進めます。
 登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。




STEP 4 出願内容の登録

(登録可能期間は、令和6年1月15日(月) 9:00~1月25日(木) 17:00)

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①入試の種類 ②写真 ③テスト送信メールの確認
 テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。 ④個人情報(氏名・住所等)

⑤申込登録完了
 受付番号(12桁)は必ず控えてください。出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。


⑥入学検定料の支払い方法
 ●コンビニエンスストア
 ●ページ対応銀行ATM
 ●ネットバンキング
 ●クレジットカード

⑦入学志願票PDF(イメージ)

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ページ対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはページ対応銀行ATMにてお支払いください。

| | | | |
|---------------------|--|------------------------------------|-----------|
| セブン-イレブンの場合 | | ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ページ対応銀行ATMの場合 | |
| 払込票番号メモ(13桁) | | お客様番号メモ(11桁) | |
| | | 確認番号メモ(6桁) | |
| デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合 | | 収納機関番号(5桁) | 5 8 0 2 1 |
| オンライン決済番号メモ(11桁) | | ※収納機関番号は、ページでお支払いの際に必要となります。 | |

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。
 受付完了後、募集要項記載の期日に「受験票ダウンロード通知」及び「受験案内ダウンロード通知」が送信されます。


 申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

STEP

5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。
 [ご利用可能なクレジットカード]
 VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

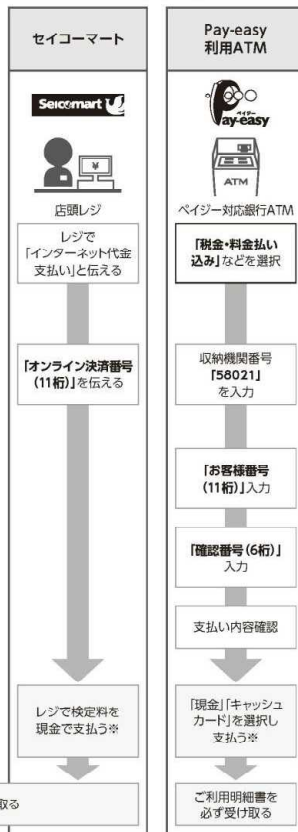
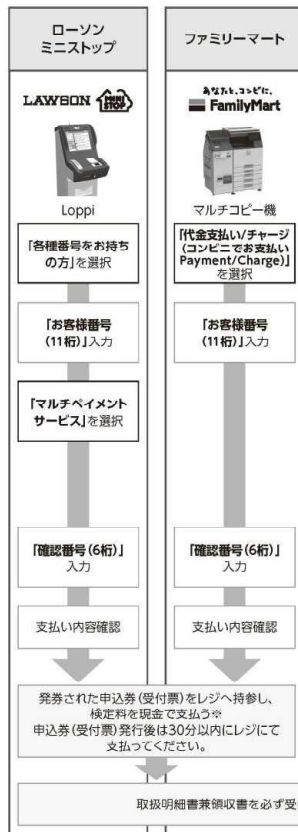
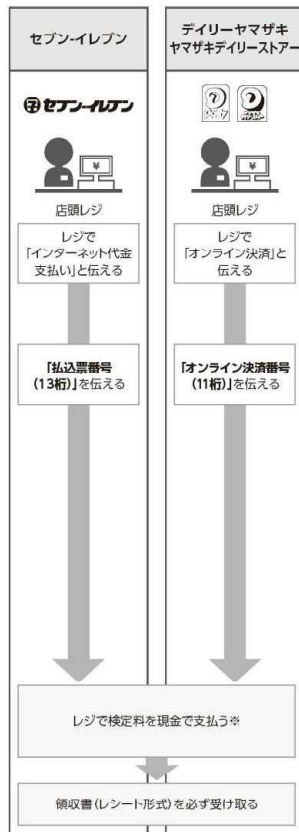
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



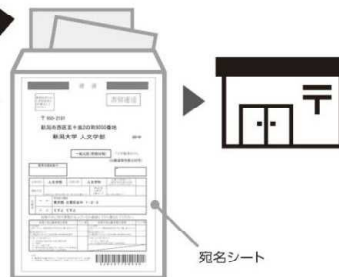
*ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP**6****出願書類の郵送**

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全てA4用紙にカラー印刷し、出願書類を出願期間内に必着となるように郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。

出願書類は、19ページを参照して準備してください。

送付先は出願する学部学科によって異なります。
20ページを参照してください。**「Web志願票」の印刷方法**

- (1) マイページに表示された **志願票(印刷)** のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると **志願票(印刷)** のボタンをクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

※出願受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。

〈出願完了〉**出願時の
注意点**

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。
登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。
 インターネット出願は24時間可能です。ただし、入学検定料の支払いは出願締切日まで(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)、出願書類の郵送は出願締切日必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP**7****受験票・受験案内の印刷**

本学で出願書類を受理した後、受験票及び受験案内のダウンロードが可能になりましたら、メールにて出願サイトに登録したメールアドレスへ通知します。インターネット出願システムより受験票及び受験案内をダウンロード後、必ず印刷し、試験当日持参してください。



【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙にカラー印刷してください。

新潟大学インターネット出願サイトの管理・運営は、株式会社ディスコが行っています。

お問合せ先

■ [学び・教育] 出願・申込サービスサポートセンター
 TEL: 0120-202079 E-Mail: cvs-web@disc.co.jp

(5) 「受験票」及び「受験案内」について

令和6年2月9日(金)に、出願時に登録したメールアドレスに「受験票ダウンロード通知」及び「受験案内ダウンロード通知」を送信しますので、受験票及び受験案内をダウンロードして印刷してください。

なお、メールが届かない場合であっても、出願書類が受理されていれば、同日以降に受験票等のダウンロードができますので、16ページから18ページを参照しダウンロードのうえ、印刷してください。

(6) 受験票及び受験案内のダウンロード手順

① 志願者が郵送した出願書類を本学が受理した後、志願者が出願時にインターネット出願サイトに登録したメールアドレスへ以下の内容のメールを(5)で記載されている日に送信します。

※登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します。常時、使用・確認できるように管理してください。

※メールの文面の内容は変更されることがあります。

【e-applyインターネット出願サイト】

新潟大学 出願手続 受験票ダウンロード通知

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。

受験票の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■以下のURLから受験票を印刷してください。

<https://e-apply.jp/ds/niigata-u/public/login>

■受付番号

012345678901

※受験番号ではありません。

■注意

○試験当日は、印刷した受験票を持参してください。

○スマートフォン等の画面表示による受験票の提示は認めません。

○本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。

○登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します。常時、使用・確認できるように管理してください。

本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。

返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。

お問合せ先

■「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

TEL:0120-202079 E-Mail:cvs-web@disc.co.jp

② 受験案内についても、(5) で記載された日にインターネット出願サイトに登録した志願者のメールアドレスへ以下の内容のメールを送信します。

※メールの文面の内容は変更されることがあります。

【e-applyインターネット出願サイト】

新潟大学 出願手続 受験案内ダウンロード通知

このたびは、出願サイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。
受験案内の印刷が可能となりましたので、お知らせいたします。

■以下のURLから受験案内を印刷し、熟読してください。

<https://e-apply.jp/ds/niigata-u/public/login>

■受付番号

012345678901

※受験番号ではありません。

■注意

○本メールは入試が終了するまで大切に保管してください。

○登録したメールアドレスは成績開示等でも使用します。常時、使用・確認できるように管理してください。

本メールは、送信専用メールアドレスから配信されています。
返信をいただいてもお答えできませんので、ご了承ください。

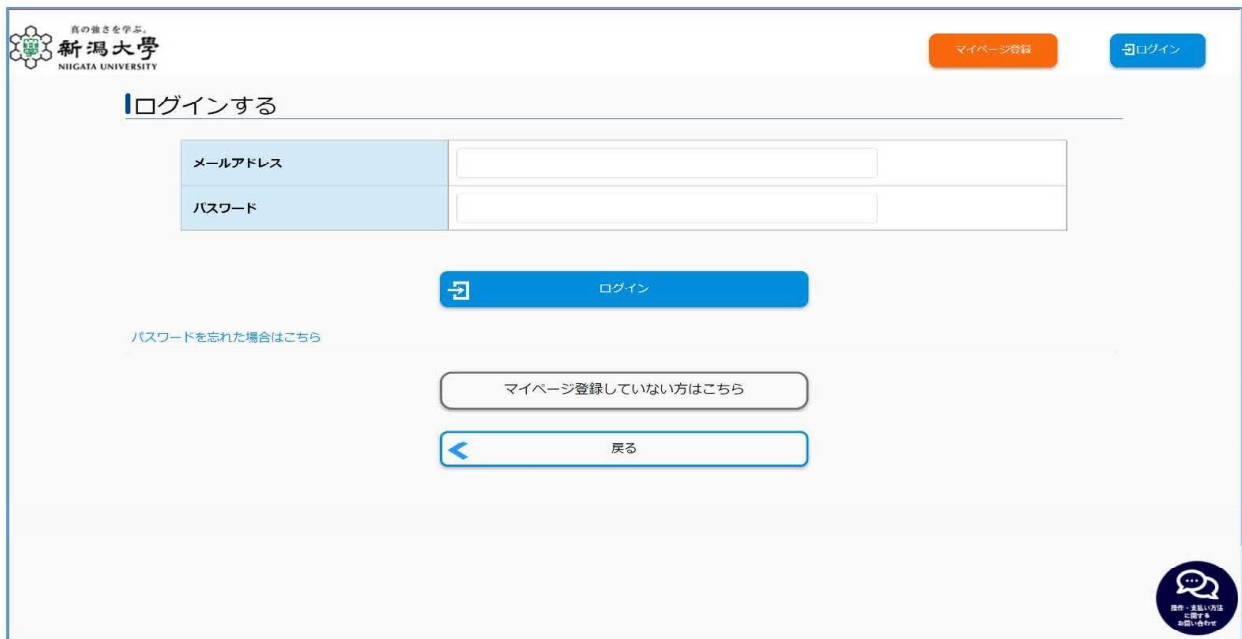
お問合せ先

■「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター

TEL:0120-202079 E-Mail:cvs-web@disc.co.jp


- ③ メールに記載されているURLをクリックすると以下の画面が表示されますので、志願者の「メールアドレス」、「パスワード」を入力して「ログイン」をクリックしてください。

【ログイン画面】



- ④ ログイン後、以下の画面が表示されますので、受験票及び受験案内をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷して、試験当日に持参してください。また、受験案内は予め熟読してください。

【志願票・受験票・受験案内ダウンロードページ】



(7) 出願書類等

| 区分 | 出願書類等 | 摘 要 |
|--|---|---|
| 全 員 が 提 出 す る 書 類 | 1 入学志願票 | <p>本学のインターネット出願サイト(https://e-apply.jp/ds/niigata-u/)から出願内容の登録を行ってください。</p> <p>出願内容の登録の際、志願者の写真をアップロードしてください。写真は、上半身、無帽、正面向きのもので出願前3か月以内に撮影したもの(受験時に眼鏡を使用する者は、眼鏡をかけて撮影したもの)とし、比率は縦4×横3、ファイルサイズは2MBまでとします。</p> <p>入学検定料17,000円の支払方法は、14ページ「5 (4) インターネット出願の流れ」STEP 5【入学検定料の支払い】をご確認ください(検定料の支払手数料は志願者負担です)。</p> <p>その後、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入学志願票 ・出願書類提出用封筒宛名 <p>をダウンロードし、A4用紙にカラー印刷してください。</p> |
| | 2 卒業(修了)証明書 又は同見込証明書 | <p>出願資格(1)又は(6)に該当する者は、最終出身学校(日本の高等学校に対応する学校)の卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書を提出してください(証明書は、オリジナルとします)。</p> <p>なお、(6)に該当する者は、上記の証明書に加えて、当該教育施設が認定を受けていることを証明する書類を提出してください。</p> <p>国際バカロレア資格取得者は、国際バカロレア資格証書(写)を、ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格取得者は、一般的大学入学資格証明書(写)を、フランス共和国のバカロレア資格取得者は、バカロレア資格証書(写)を、GCEAレベル資格取得者はGCEAレベル資格証書(写)を提出してください。</p> <p>〔フランス共和国のバカロレア資格証書が未発行の場合は、下記「3」の試験成績証明書をもって代えます。〕</p> |
| | 3 成績証明書等 | <p>出願資格(1)又は(6)に該当する者は、最終出身学校(日本の高等学校に対応する学校)の成績証明書を提出してください(証明書は、オリジナルとします)。</p> <p>〔成績証明書記載事項のうち科目名、成績評価等が符号又は略字により表示されている場合は、必ずその説明を付してください。〕</p> <p>国際バカロレア資格取得者は、最終試験6科目の成績評価証明書を、フランス共和国のバカロレア資格取得者は、試験成績証明書を、GCEAレベル資格取得者は、成績評価証明書を提出してください。</p> <p>ドイツ連邦共和国のアビトゥア資格取得者は、上記「2」の一般的大学入学資格証明書(写)をもって代えます。</p> |
| | 4 保護者等の 海外在留証明書 | <p>在外公館又は保護者等の所属する機関の長による海外在留証明書(滞在期間、在留地を明記してください。様式自由)を提出してください。</p> <p>法学部志願者は、提出の必要はありません。</p> |
| 該 当 す る 者 が 提 出 す る 書 類 | 5 実技検査(音楽)選択受験申込票 実技検査(美術)選択受験申込票 実技検査(体育)受験種目申込票 | <p>教育学部の志願者で、実技検査(音楽・美術・体育)を受験する者は、インターネット出願サイトより出力した申込票を提出してください。</p> |
| | 6 楽 譜 等 | <p>教育学部の志願者で、実技検査(音楽)を受験する者は、選択した課題により、楽譜、伴奏楽譜等を提出してください。</p> |
| | 7 スポーツ歴記入票 | <p>教育学部の学校教員養成課程教科教育コース(保健体育)の志願者は、本要項28ページの様式を印刷し、必要事項を記入のうえ提出してください。</p> <p>証明者については、高等学校長等(学校関係者)で証明してください。</p> |
| | 8 理学部野外科学志向選抜 面接のための参考資料 | <p>理学部の志願者で、野外科学志向選抜で受験する者は、本要項29ページの様式を印刷し、必要事項を記入のうえ提出してください。</p> |

(8) 出願書類等送付先

| 送 付 先 | | | 問 合 せ 先 | |
|---------|----------|---------------------|---------------|---------------|
| 学 部 | 郵便番号 | 所 在 地 | | |
| 人 文 学 部 | 950-2181 | 新潟市西区五十嵐2の町8050番地 | 人 文 学 部 学 務 係 | (025)262-6281 |
| 教 育 学 部 | | | 教 育 学 部 学 務 係 | (025)262-7096 |
| 法 学 部 | | | 法 学 部 学 務 係 | (025)262-6283 |
| 経 済 学 部 | | | 経 済 学 部 学 務 係 | (025)262-6284 |
| 理 学 部 | | | 理 学 部 学 務 係 | (025)262-6106 |
| 工 学 部 | | | 工 学 部 学 務 係 | (025)262-6709 |
| 農 学 部 | | | 農 学 部 学 務 係 | (025)262-6605 |
| 医学部保健学科 | 951-8518 | 新潟市中央区旭町通2番町746番地 | 医学部保健学科学務係 | (025)227-2357 |
| 歯学部歯学科 | 951-8514 | 新潟市中央区学校町通2番町5274番地 | 歯 学 部 学 務 係 | (025)227-2798 |

(9) 出願に関する注意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合には、受理しないことがあります。
- ② 出願書類提出後は、出願書類の返却及び「連絡先」以外の記載事項の変更を認めません。
- ③ 入学検定料支払い後、出願期間内に書類を提出しなかった場合は、当該入学検定料（17,000円）を返還します。詳細は、本学ホームページの「受験生特設サイト」→「入試情報」→「納付済検定料還手続」を参照してください。

※納付済検定料返還手続 <https://www.niigata-u.ac.jp/admissions/return-fee/>

なお、返還対象となった日から5年以内に返還の申し出がない場合は、返還請求を辞退したものとさせていただきます。

- ④ 出願書類に虚偽の記載内容があった場合には、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 外国語で作成された書類には、必ず日本語訳を添付してください。

6 試験場

試験場は、志望学部の所在地を予定しています。

なお、試験場は、2月9日(金)にダウンロードが可能となる「受験案内」により通知します。

7 受験上の留意事項

(1) 試験当日及び試験時間中の留意事項

- ① 試験当日は、「新潟大学受験票」を必ず携帯してください。
- ② 筆記用具等は、黒鉛筆（黒シャープペンシルを含みます）・鉛筆キャップ・鉛筆削り（電動式を除きます）・消しゴムとします。これ以外は使用できません。
- ③ 時計の使用は、計時機能だけのものに限りです。辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいものは使用できません。
- ④ その他受験に際しての詳細は、「受験案内」で指示します。

(2) 不正行為

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以後の受験はできなくなります。また、受験したすべての教科・科目の成績を無効とします。

ア 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（受験票に本人以外の写真を使用することや解答用紙に本人以外の受験番号を記入するなど。）をすること。

イ カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

ウ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。

エ 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。

オ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

カ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。

キ 試験時間中に、スマートフォンや携帯電話、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
（イヤホンについては耳に装着されていれば、使用しているものとします。試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器を使用したい場合は事前にご相談ください。）

ク 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）を使用すること。

ケ 「解答やめ。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記①と同様です。

ア 試験時間中に、持ち込みを許可されたもの以外の補助具（定規、コンパス、電卓等）及びスマートフォンや携帯電話、ウェアラブル型端末等の電子機器類等をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。

イ 試験時間中にスマートフォンや携帯電話、時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に多大な影響を与えること。

ウ 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。

エ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

オ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。

カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

8 合格者の発表

合格者の受験番号を下記合格発表サイトに掲載します。

合格発表サイト <https://www.gouhi.com/niigata-u/>



| |
|------------------|
| 日 時 |
| 令和6年3月8日(金)午前10時 |

なお、発表と同時に合格者へ、速達郵便により合格通知書等を送付します。

(注1) 合格発表サイトへの掲載は、情報提供の一環として行うものですので、必ず合格通知書で確認してください。

(注2) 合格者発表日の合格発表サイトへのアクセスについては、回線が大変混み合い、接続に時間がかかることが予想されますので、あらかじめご了承ください。

合否に関しての電話等による問い合わせには、一切応じません。

注意

JR 新潟駅周辺又は新潟大学最寄りの駅等で、合否電子郵便等の勧誘を行っていることがありますが、新潟大学では、そのようなことは行っていません。

不当な料金を請求される等のトラブルも発生していますので、十分注意願います。

9 入学手続等

入学手続期間等の概要は、次のとおりです。

なお、入学手続の詳細は、「合格通知書」とともに送付する「入学手続案内」により通知します。

(1) 入学手続期間

下記の期間に手続を行ってください。合格者が下記の期間内に入学手続を完了しない場合、入学辞退者として取り扱います。

令和6年3月14日(木)～15日(金) (必着) ※入学手続書類は郵送でのみ受付を行います。

(2) 入学手続に必要な書類等

- ① 入学料
282,000円〔予定額〕の振込みを証する書類
- ② その他の書類
 - ・新潟大学受験票
 - ・学生調書(本学所定用紙)、誓約書(本学所定用紙)
 - ・写真(縦40mm, 横30mm)

○授業料

年額 535,800円(前期分 267,900円, 後期分 267,900円)〔予定額〕

- (1) 授業料は、入学後、口座引き落としにより納付していただく予定です。
- (2) 授業料の納付方法の詳細については、合格者に別途通知します。
- (3) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

(3) 高等教育の修学支援新制度

一定の家計基準及び学力基準を満たす者は、所定の手続きを行うことで、授業料等の減免と給付奨学金を受給することができます。

※詳しくは高等教育の修学支援新制度 (<https://www.mext.go.jp/kyufu/>) をご覧ください。

10 学生寮への入寮について

学生寮の出願受付は、入試区分（一般選抜，総合型選抜，学校推薦型選抜，帰国生徒特別選抜，社会人特別選抜，私費外国人留学生特別選抜及び編入学試験）にかかわらず一斉に行います。帰国生徒特別選抜を受験し学生寮への入寮を希望する方は、ダウンロードした新潟大学受験票の写しを同封し、下記により出願してください。

なお、学生寮（新潟大学五十嵐キャンパス内）の概要は、以下のとおりです。

| 寮名 | 収容人数 | 居室の状況，寮費等の月額 |
|--------------------------|----------------------|--|
| 六花寮男子棟 六花寮女子棟 | 各100人 (うち留学生各20人) | 個室 (12.46㎡)，居室費 13,000円 光熱水料 7,000円程度 各居室に冷暖房あり，食事提供なし |
| 五十嵐寮A棟(男子) 五十嵐寮B棟(女子) | 各200人 (うち留学生各5人) | 個室 (9.45㎡)，居室費 4,300円 光熱水料 7,000円程度 自治会費年間 2,000円 各居室に冷房なし暖房あり，食事提供なし |

(1) 募集要項の入手方法

○本学ホームページ (<https://www.niigata-u.ac.jp/>) の「受験生の方」→「学生寮入寮者の募集について」に学生寮入寮者募集要項と出願様式を掲載しますので、ダウンロードしてください。

○本学ホームページでの掲載期間は、令和5年12月14日(木)～令和6年2月21日(水)です。

○ダウンロード以外の方法を希望する場合は、(5)の問合せ先に問い合わせてください。

(2) 出願条件

通学所要時間が90分以上の者（通学所要時間とは、自宅から、通常の通学方法と経路による片道の通学時間をいいます。）

なお、入寮選考は家庭の経済状況（家計支持者等の収入）を基準として行います。

(3) 入寮願書の提出方法

封筒（標準角形2号（240mm×332mm））に入寮願書等を入れ、下記出願期間内に学務部学生支援課へ郵送してください。土・日曜日・祝日以外は、持参受付（8時30分～17時15分）も行います。

なお、出願期間は入試区分にかかわらず一律ですので、必ずこの期間内に出願を済ませてください。

出願期間 令和6年2月1日(木)～令和6年2月21日(水)17時15分まで（必着）

宛先 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学学務部学生支援課学生係

※出願には新潟大学受験票の写しのほか、市区町村が発行する所得証明書なども必要となりますので、必要書類は早めに取りそろえてください。

(4) 募集人員

六花寮 … 男子・女子各約20人

五十嵐寮A棟 … 男子25人（「輝け未来!! 新潟大学入学応援奨学金」対象者含む。）

五十嵐寮B棟 … 女子25人（ 同 上 ）

(5) 問合せ先（平日8時30分～17時15分）

学務部学生支援課学生係 電話（025）262-6091

11 障がい等を有する入学志願者の事前相談

障がい等を有する入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を希望する者は、次により本学と相談してください。

(1) 相談の期限

令和6年1月19日(金)までとします。

ただし、事前の準備を必要とする場合がありますので、できる限り早い時期に相談してください。

なお、相談の期限後に、配慮が必要となった者は、至急(4)の連絡先に問い合わせてください。

(2) 相談の方法

申請書（所定用紙）に必要事項を記入のうえ、医師の診断書等必要書類を添付し、提出してください。

(3) 提出書類

① 申請書（所定用紙。本学ホームページの「受験生特設サイト」掲載のPDF）

② 診断書（写し可。発行後6ヶ月以内、または、大学入学共通テスト出願時に提出したものの写し）

また、大学入学共通テストの「受験上の配慮決定通知書」がある場合は、その写しも提出してください。

なお、必要な場合は、本学において志願者及び関係者等と面談を行います。

(4) 連絡先・申請書請求先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地

新潟大学学務部入試課

電話（025）262-6079

12 入学者選抜に用いた個人情報の取扱い

(1) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学者選抜方法等における調査・研究、分析及び④これらに付随する業務を行うために利用します。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査・研究、分析を行うために利用します。

(3) 各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学から当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を受託業者へ提供します。

(4) 出願に当たってお知らせいただいた個人情報及び入試成績は、合格者のみ入学手続関係（入学金、授業料等）、教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）に関する業務を行うために利用します。

なお、個人情報のうち、合格者の氏名及び住所については、本学の同窓会、後援会及び新潟大学生活協同組合からの連絡を行うために利用する場合があります。

13 入試情報の公表及び開示

新潟大学では、「帰国生徒特別選抜」について、次のとおり入試情報の公表及び開示を行います。

(1) 入学試験実施状況として公表する情報

- ① 志願者数，受験者数，合格者数，入学者数，入学辞退者数
本学ホームページ及び本学入試課で公表します。
- ② 試験問題
本学入試課で公表します。
- ③ 正解・解答例
本学入試課で公表します。なお，科目によっては，出題の意図を公表する場合があります。
- ④ 採点・評価基準，合否判定基準
本学ホームページで公表しています。
- ⑤ 入学試験実施組織
入学試験実施組織の目的，構成員並びに人数等の概要は，本学入試課で公表します。

(注)

- 1 本学入試課で公表する資料の閲覧期間は，令和6年6月から令和7年2月までとします。
- 2 不明な点は，新潟大学学務部入試課へ照会してください。
電話 (025) 262-6079・6237

(2) 試験成績の開示について

個人の試験成績の開示は令和6年6月3日(月)13時からを予定しています。詳細は，本学ホームページの「受験生特設サイト」を確認してください。

(注)

このほか「個人情報の保護に関する法律」に基づき，開示請求する方法があります。この場合，請求手数料300円が別途必要となります。請求を希望する場合は，以下の問い合わせ先にご連絡願います。

問い合わせ先 新潟大学総務部総務課 電話 (025) 262-6025

出願資格の確認について

新潟大学帰国生徒特別選抜の志願者は、出願前に出願資格の確認をする必要がありますので、次の書類を、入試課あて提出してください。

1 出願資格の確認に必要な書類等

- (1) 「出願資格確認書」・・・次ページの様式を使用してください。
- (2) 「卒業（修了）証明書（写）又は同見込証明書」
 - ・・・最終出身学校（日本の高等学校に対応する学校）の証明書を提出してください。必ず日本語訳を添付してください。
- (3) 「返信用封筒」・・・長形3号封筒（120mm×235mm）に志願者の郵便番号・住所・氏名を明記し、84円（速達は344円）分の切手を貼ってください。

なお、配達先が外国の場合は、航空便書状 25 g 相当の国際返信切手券（International Reply Coupon）を同封してください。

2 提出先

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地
新潟大学学務部入試課
電話(025)262-6079

3 提出期限

令和6年1月9日（火）まで

新潟大学 帰国生徒特別選抜 出願資格確認書

| | | | | |
|----------------------|----------------------------|-----|------|---------|
| フリガナ | | 性別 | 志望学部 | 志望学科・課程 |
| 氏名 | | 男・女 | | |
| 生年月日 | 年 月 日 (歳) | 学部 | 学科 | |
| 本籍地 (国籍) | | | 課程 | |
| 帰国年月日 | 20 年 月 日 帰国後 年 月 | | | |
| 本人 | 住所 〒 | | | |
| 連絡先 | 電話番号 () - Fax() - E-mail | | | |
| 日本国内 の連絡先 (必須) | 住所 〒 | | | |
| | 電話番号 () - Fax() - E-mail | | | |

| 出願資格 (学歴) | 区 分 | | 学 校 名 | 学校所在国名 | 規 定 の 修業年限 | 在 学 期 間 | |
|--------------|-------------|--|--------|--------|----------------|-----------------|--------|
| | | | | | | 入学年月～卒業(修了)等年月日 | 在学年・月数 |
| 初等教育 | 小学校 | | | | 年制 19 20 | 年 月～ 年 月 | 年 月 |
| | | | | | | 年 月～ 年 月 | 年 月 |
| | 中学校 | | | | 年 月～ 年 月 | 年 月 | |
| 中等教育 | 高校 | | | | 年 月～ 年 月 | 年 月 | |
| | 大学 | | | | 年 月～ 年 月 | 年 月 | |
| その他 | | | | | | 年 月～ 年 月 | 年 月 |
| | 国際バカロレア資格取得 | | 資格取得年月 | | | 年 月 | |
| | アビトゥア資格取得 | | 資格取得年月 | | | 年 月 | |
| | | | 資格取得年月 | | | 年 月 | |

| 職 歴 | 勤 務 先 等 | 在 職 期 間 |
|-----|---------|--------------|
| | | 就職年月～退(離)職年月 |
| | | 年 月～ 年 月 |
| | | 年 月～ 年 月 |

| | |
|------|---|
| 特記事項 | <p>学歴の飛び級等特別な事情がある場合は、ここに記載してください。</p> <p>保護者等の海外勤務等の事情による者に限ることを出願資格としている学部に出願する者は、保護者の滞在期間、在留地等を記載してください。</p> |
|------|---|

学校教員養成課程(保健体育) スポーツ歴記入票

| | | | |
|-------|----------|----|-----|
| 区分 | 帰国生徒特別選抜 | | |
| ※受験番号 | | 性別 | 男・女 |

| 学年 | 所属運動部名等 (役職等) | 出場大会名 (注2参照) | 成績・記録等 (注3参照) | (注4参照) 添付書類 | 特記事項 (注5参照) |
|--------------|------------------|-----------------|------------------|----------------|----------------|
| 1 学年 | | 1 | | 有・無 | |
| | | 2 | | 有・無 | |
| 2 学年 | | 3 | | 有・無 | |
| | | 4 | | 有・無 | |
| 3 学年 | | 5 | | 有・無 | |
| | | 6 | | 有・無 | |
| 4 学年又は卒業後 | | 7 | | 有・無 | |
| | | 8 | | 有・無 | |

- (注) 1 高校等でのスポーツ歴を記入してください。
 2 学年ごとに、全国・ブロック(隣接県を含む大会)・県及び地区の各大会のうち2大会名まで記入してください。
 3 県大会以上においては、成績・記録・選手として出場したことが証明される書類(賞状、新聞、雑誌、プログラム、公式記録等)のコピー(A4サイズ)を必ず添付し、個人名、学校名、チーム名にはカラーペンで印を付けてください。また、書類右上には「出場大会名」欄の該当する番号を記入してください。
 4 上記注3の添付書類の有無について、どちらかを○で囲んでください。
 5 ランキング・段位・その他特記すべきことを記入してください。
 6 大会が中止になるなどにより出場大会名、記録・成績などが記載できない場合には、受験者の運動部活動における努力の様子、部内での役職、競技レベルなどについて記載してください。
 7 ※印欄は、記入しないでください。
 8 このスポーツ歴記入票は、出身学校等において責任をもって記載し、厳封してください。
 9 スポーツ歴の有無にかかわらず全員必ず提出してください。

立
中等教育学校
高等学校

氏名 _____ についての記載事項に誤りがないことを証明する。

令和 年 月 日

証明者



